

昭和26年1月1日

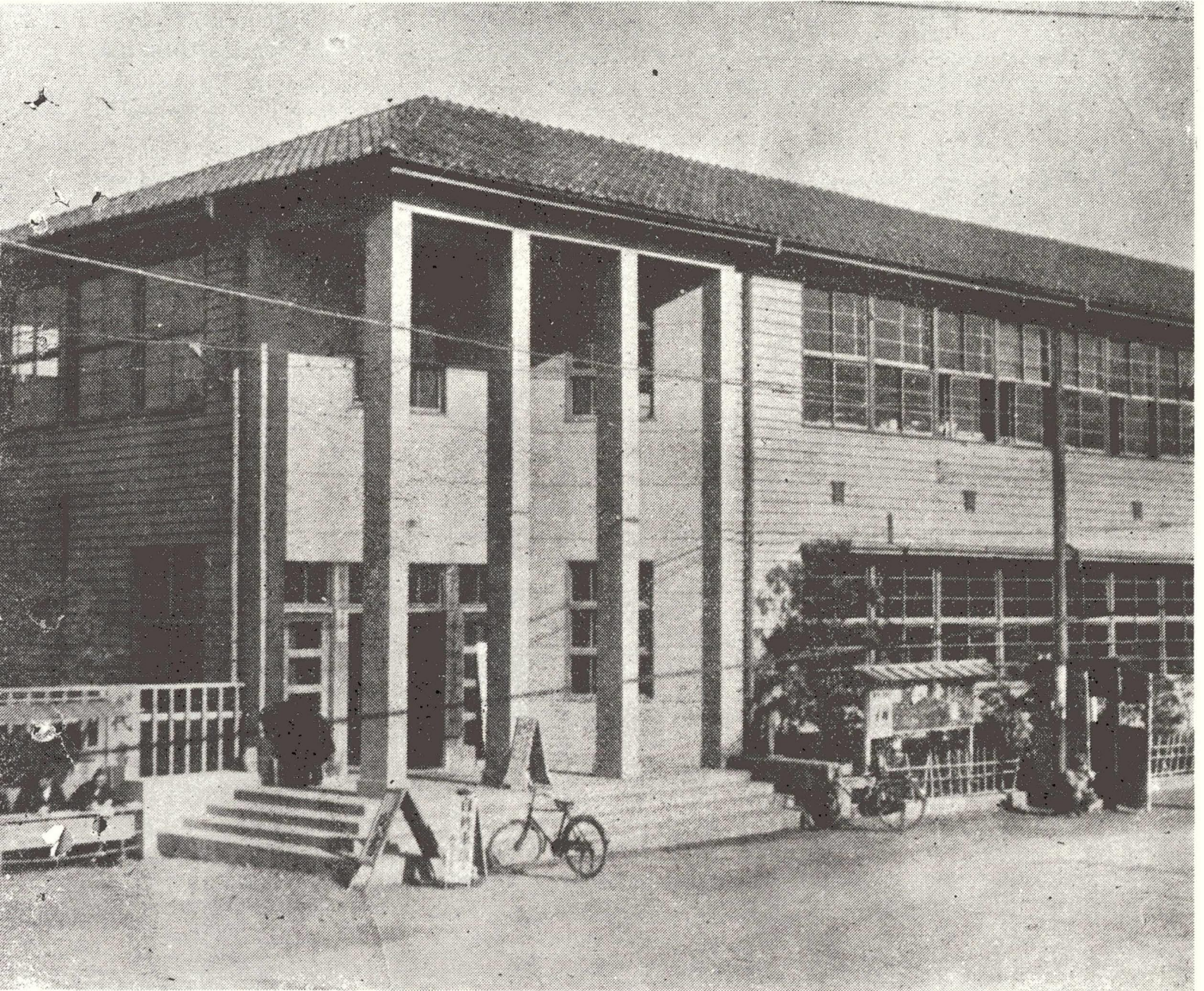


第39號

足立区政ニュース

THE ADACHI KUSEI NEWS

發行所 東京都足立区千住1-50-1
 編集所 東京都足立区千住1-50-1
 總務課 文書係
 浅草 04401
 電 足立 3115
 東京都足立区千住2-55
 巧文社印刷所(織田)
 電話足立 3406
 3767



区民各位の御篤力により落成した新廳舎で迎える3度目の新年、この間、明るい住みよい区の建設をモットーとして進められてきた足立区政は着々その成果を収めつつある、23年4月この廳舎ができてから毎日々々区民の悲しみ苦しさ喜びがこの玄関を出入りした、そして色のあせるのと反比例して廳舎に区民の親しみが込みこんできた去年より本年に本年より來年の發展を期する区政の温故知新の反省から飛躍への象徴として区廳舎が初日に輝いて居る。

12回 回顧

昭和26年の新年を迎え、昨年の足立区政の實際はどうであつたか。区政の概略を各項に大別して掲載し、善き所は助長し 悪しき所は是正して26年度の区政の参考に資することを目的

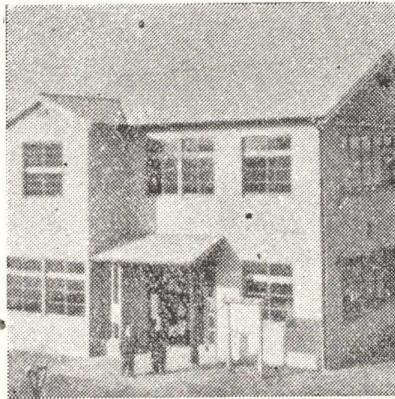


昭和25年度の足立区の歳入歳出豫算総額は現在308、600、076円となり、これによつて當区の財政が賄われているが、このうち区民の皆様から納めていただいている特別区民税、自轉車税、接客人税、犬税、その他雑種税をあわせた区税の総額は112、402、320円で区の収入(歳入)総額の3割6分を占めています、これら税金の使いみちについては区議會をはじめ区理事者側でも常に慎重に相談して最も有効適切に使うよう努力が拂われています、区民の皆様は血と汗の結晶である区税の使いみちについては大きな関心をもたれていることと思ひます、そこで足立区の台所經濟である区豫算を細かく説明して税金はどのように使われているかを皆様の御参考に供したいと存じます。

税金をはじめすべての区に入る金は前もつて豫算をたてて、その豫算が区議會で承認されなければ1銭の金も使うことはできません、では使われる金額(歳出豫算)の多い順に説明しますと、まづなんといつても第1位を占めるものは教育費で以下主なるものを挙げますと次のようになります。各々の内容を述べますと、教育費は区立中學校16校、小學校30校と昨年新しく開いた千葉縣上總湊にある区立養護學園などの維持運営に要する費用、六三制整備による中小學校校舎の増築費、校地購入費、戦災校の復舊費や營繕費、完全給食實施による各學校の給食場の施設改修費、児童に對する冬期対策施設としてストーブや燃料の購入費、教員生徒児童の保健衛生に要する薬品や衛生材料等の費用、教員の住宅難対策としての教員住宅の建設費や維持費等、新しく開設した区立千住、梅島圖書館の建設費、基本圖書購入費、それから青少年の輔導、子供會、教養講座、視覚教育等、区營運動

として、茲に区政ニュース新年號を編集致しました。区民各位の批判と御協力をお願いして明年に相應しい一大飛躍を期する次第であります。

足立区長 大山雅二



場の施設費、区民体育振興費等の費用であります。

つぎに区役所費は区職員の人件費と区役所、梅島支所、区出張所19カ所の維持費や運営費、廳舎の營繕費、戸籍事務、統計事務費等であります。これにつぐ土木建築費は区内の道路橋梁、排水場、下水等の維持修繕費および公園維持費、街路灯、橋梁灯の維持修繕費児童遊園10カ所の維持費と新しく設ける4カ所の築造費、住宅建築対策に要する費用等、議會費は区議會の運営や区政振興のための各種対策經費で

あります。諸支出金は消防團運営費、貯蓄奨励費、首都建設法制定賛否住民投票費、報道費、徴稅費それから区有財産に對する火災保險料等であります。保護福祉事業費は民生館1カ所民生生事務所7カ所の維持費や運営費、災害対策費等、職業輔導施設としての共同作業所經營に要する各種經費、兒童福祉対策として保育園や農繁期保育所設置に要する費用、区民法律無料相談や生活協同組合指導に要する費用、区營浴場の經費等であります。選挙監査費は区選挙管理委員會、区監査委員の運営費、選挙人名簿調製費等と參議院議員、都教育委員選挙費であります。産業經濟費は区内商工業振興対策としての区内優良製品展示會、中小企業簿記普及指導に要する費用、主要食糧の配給登録その他物資配給事務費等および農産物奨励対策として各種事業經費それから運営經費であります。



昨年度の教育事業としては種々細かい事務的なものを除いて大要次のようなものがあげられる。

2月 4月入學する兒童の身体検査が行われた

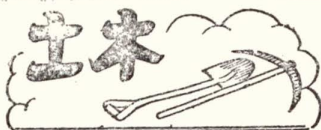
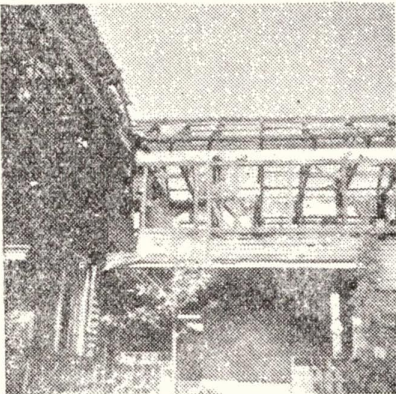
3月 昭和23年1月、關東民事部の好意によつて長期貸與を受けたナトコ映寫器による視覚教育の發達を促進するため巡回映畫の設備擴充

4月 東洲江大谷田分校が新設された△千壽小學校増築工事

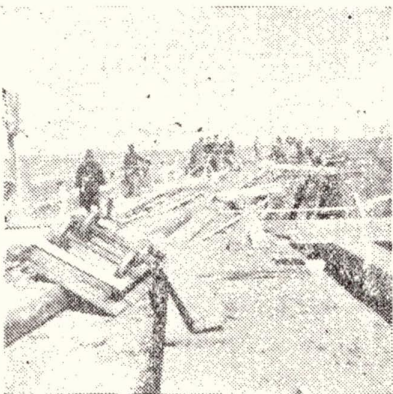
科 目	金 額	割 合	区税の占める額
教 育 費	135,552,349円	44%	39,160,406円
区 役 所 費	75,239,160	24	49,733,061
土 木 建 築 費	26,445,720	9	8,553,126
議 會 費	10,779,800	3	7,436,423
諸 支 出 金	10,475,414	3	4,247,973
保護福祉事業費	3,452,852	1	587,876
選挙及監査費	3,062,073	1	372,750
産業經濟費	1,864,158	1	648,159
豫 備 費	2,409,550	1	1,662,546
配付稅返還金	39,319,000	13	0
歳 出 合 計	308,600,076	100	112,402,320
備 考			

区の収入(歳入)は区税の外に使用料、手数料、寄附金や都から区に對する交付金、補助金その他雑收入等があります。

- 5月 梅島第2小學校増築工事
- 6月 教職員住宅新築工事△教職員寮新築工事
- 7月 区立小中學校児童中、虚弱児童を對象として8月1日開園豫定の区立上總湊養護學園が夏季期間中本月7日から臨海學園として開設された△かかれ懸案の区立圖書館の中、梅島圖書館新築工事竣工△第11中學校増築工事△宮城小學校増築工事△弘道小學校増築工事△夏季休暇中における余暇善導の夏暇施策としての足立区緑蔭子供會發會式
- 8月 上總湊養護學園増築工事
- 9月 梅島圖書館落成△千住圖書館新築工事着手△第15中學校増築工事△第1中學校増築工事△第2中學校新築工事△梅島圖書館閉館
- 12月 梅島小學校火災直ちに復舊に着手



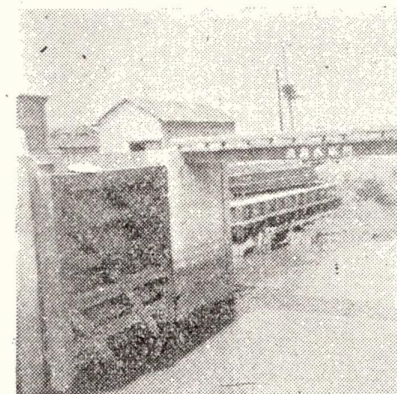
区政の中には、案外人に氣付かれずにも非常に重要な仕事、比較的多く含まれている。区役所という連想の中に浮かぶ各種の窓口事務は、もとより迅速正確に遂行されなければならない



ことは言を俟たない。が、而し、洪水季になると必ずといっていい位水害に悩まされる足立区の地理的悪条件と取組んで、治水を司る土木事業も亦極め

て重要な事業である。又文化区の建設は文化的諸設備と相俟つて良い道路が縦横しなければならぬ。以下昨年度の土木事業を簡単に紹介してみよう

- 1月 堀切橋から京成バスが墜落、重軽傷者32名を出す事故がありこのため直ちに交通に支障のないよう破損箇所を修理する
- 2月 毛長堀右岸の復舊工事、専明寺橋架換工事に着手及び梅田町外3箇所の道路工事が竣工する。
- 3月 非難的的となつていた西新井橋の改築工事が始められた、このため1カ月間車馬通行止となり、片側だけ徒歩交通
- 4月 西新井橋改築工事竣工、舎人町諏訪橋の復舊工事も竣工
- 5月 千住榎木町運河附近の地盤沈下のため、溜水による浸入の困惑から地元民の間に起つた元宿排水場の新設工事が竣工した
- 6月 異状不連続線による豪雨のため区内各排水場とも徹夜非常勤務をする△堀切橋改築工事着手△失業対策事業の輪番就労制實施さる
- 8月 裏門堰排水場、牛田排水場の修理完了



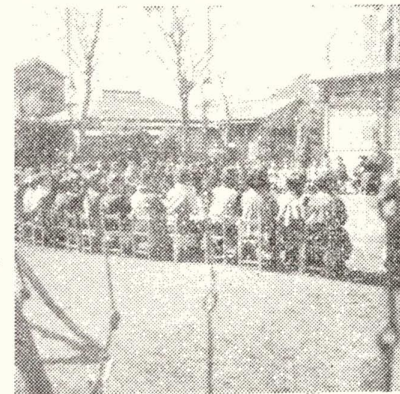
- 10月 従来都で管理していた千住、南宮城公園が区に移管される
- 11月 牛田排水場の制水扉取替工事△綾瀬橋補修工事
- 12月 区内児童遊園の植樹工事が始まる



- 1月 1月1日から實施された配給主食の價格改訂及び年令計算方法の改正に伴つて、生活保護法による生活扶助費用の改訂があり生活困窮者に福音をもたらす
- 2月 東京都千住公益質屋が千住壽町34番地に設立された

3月 消費者大衆の協力によつて生活を改善して行こうという趣旨の下に足立区生活協同組合大會が蕨原小學校で開催された

- 4月 日ノ出町に大火災がありこの罹災者に對し区では早速緊急援護用の毛布を配給する△五反野千住兩保育園の入園式舉行
- 5月 子供は收容所より家庭の愛情の中で育てよという里親會議開る△沼田民生事務所新築落成△農家のために農繁期間中(5月20日~1か月)大谷田町に保育所を設置



6月 異状不連続線による出水のため浸水した水害地域の調査を實施し援護物資の配給△生業資金の貸付審査會初まる

- 7月 常東民生事務所新築落成式△ヘリー台風襲來11、740世帯浸水直ちに水害救助対策部を設け救助作業を實施應急食糧を配給する
- 8月 区營共同作業所製品展示即賣會を開き好評を博した△戦没者の御靈傳達式

11月 未引揚復員者の留守家族慰安大會開催△多角的な兒童福祉を圖つて兒童福祉研究會開催さる

12月 昭和25年度共同募金集計終わる募金額は1、851、788円54錢で目標額の92%強の好成績であつた

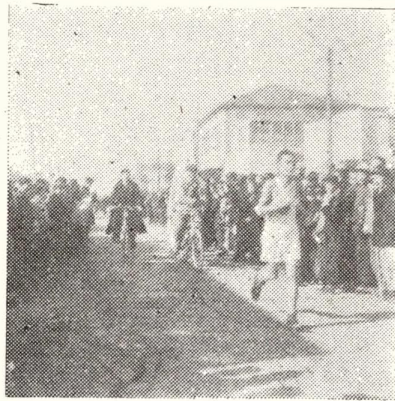


都内有数の生産区である本区には大工場が非常に多くその發展振りは目覺しいものがある、又商業においては北千住駅前通りに美觀商店街が設置され、取手まで國電が延長になつたのに乗じ、多くの消費者を吸収して著しい躍進を遂げた。農業では都内産米の供出量の4割を占める米産量を誇り、その他蔬菜等は足立荒川葛飾3区の台所を賄うなど足立区の面目を躍如ならしめ

ている。この商工農面における昨年度の区政の実績は如何、以下大要を掲載しよう。

2月20日に産米供出を101%の成績で完納これの感謝記念祭が5月に行われ、都知事も来区して盛會を極めた△6月には中小企業の振興に關し中小企業廳長官を招いて一般的中小企業振興對策その他について講演會を開き区内中小企業の振興を圖つた△9月に入り本区の荒川堤沿岸、日立龜有工場附近に發生をみたアメリカシロヒトリの防除に乗り出し、農民各位の協力を得て連日作業を行い著しい効果を収めた△11月第3回区内優良製品展示會を開き、区内で生産される製品の展示を行い、区民に区の生産品を紹介すると共に、都内各業者及び貿易業者の間に、足立区の生産品に對する認識を再確認させる等商工業の發展に多大な貢献をなした。

体育關係



春秋2季に亘つての区内軟式野球大會、庭球大會、バレー大會、その他恒例の区立中學校驛傳競走、第3回足立区民体育大會等区内の体育關係行事は多彩であつたとともに多大な成果を収めた。

選挙

参議院議員選挙——6月
首都建設法制定賛否投票——6月
東京都教育委員會委員選挙——11月

貯蓄關係

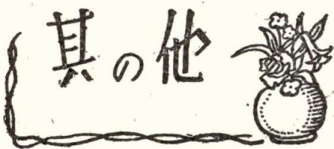
昭和24年3月本区の貯蓄組合は300組合であつたが昨年度に至り504組合(都内組合總數の約4分の1を占める)が結成され、その貯蓄總額は現

在1億54萬圓にのぼつている。なお3月、都内で優良貯蓄組合を有する区で貯蓄講演會が開催されたが本区もその選に入つた、納税のための貯蓄奨励等本区の貯蓄運動は都内隨一の優良を誇つている。

人口・世帯

区内に通ずる交通機關が便利になるとともに、区の人口も急激に増えてきているのは足立区の將來の發展を物語るものであろう。因みに交通機關を上げると常磐、東武兩電車、都バス、都電、東武バス、東都バスの多きを數えその路線も都内各目抜の場所に殆ど直通の便ある状態である。

月別	世帯	人口
1月	61.044	261.839
2月	61.229	262.780
3月	61.405	263.672
4月	61.320	264.262
5月	61.575	265.968
6月	61.777	267.303
7月	62.186	268.688
8月	62.346	269.598
9月	62.483	270.509
10月	62.595	271.393
11月	62.847	272.199
12月	63.102	273.803



平常事務であつてそれが取りたてて事業とは言われないが区政施行上極めて重要な位置を占めているもの、こいつた性質の区政の中の各項についてその他關とし、數字的に平常事務化した重要事項に觸れてみよう。

建築關係

昨年1月から11月までに区内に建てられた住宅及び併用住宅は次の通りである。

月別	住宅	併用住宅	月別	住宅	併用住宅
1月	33	30	7月	68	51
2月	49	540	8月	92	91
3月	87	56	9月	188	114
4月	70	51	10月	129	102
5月	88	78	11月	217	152
6月	82	81	計	1,103	1,346

2月区内10カ所の兒童遊園築造工事着手△11月18日~20日都内初の試みとして足立区住宅展示會が開催された。

文化關係

9月に市民生活グループが誕生、米人講師を招いて講習會を行われ、その他足立区華道展、足立区繪畫展、珠算競技會、東京都足立成人學校の開設等一連の展覽會及び区民の文化的向上を圖る文化活動は活潑に行われた。

追加豫算4.141.070圓

第7回区議會で決まる

昨年の掉尾を飾る25年度第7回定例区議會は去る12月21日区議事堂に開會された。審議された案件は「昭和24年度東京都足立区歳入歳出決算」外5件で、その概要は次の通りである
1、寄附受領に關する件
2、足立区立小學校分校設置の件
兒童收容上の緩和と兒童通學上の利便を圖る爲下記の通り分校の設置を議決した

名	稱	所在地
東京都足立区立西新井小學校西新井分校		東京都足立区西新井町1.010番地
6教室		開校豫定期日 昭和26年4月1日
通學区域		西新井町一圓(自230番地至1,407番地を除く)

3、東京都足立区立公園條令制定の件
從來都立であつた下記の公園を区立に變更しようとするもので原案通り可決となつた

名稱	所在地
区立千住公園	足立区千住大川

町25番地
〃 南宮城公園
〃 南宮城町1-8番地
〃 梅島公園
〃 梅島町1-1番地
〃 關屋公園
〃 千住關屋町24番地
〃 大橋公園
〃 千住橋戸町千住大橋橋台敷

4、昭和25年度東京都足立区歳入歳出追加豫算

昭和25年度追加豫算として4,141,070圓を議決した。これで今迄の豫算累計額は308,600,076圓となる

5、東京都足立区民生委員推薦會委員委嘱につき意見聴取方の件
6、昭和24年後東京都足立区歳入歳出決算

歳入	208,104,914.69
歳出	188,836,598.50
歳入歳出差引殘高	19,268,316.19

(翌年度へ繰越)